令和5年度 附属札幌中学校における教育活動のガイドライン

令和5年4月6日改訂

本校では新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、子どもたちが安全に過ごすことができるよう、以下のガイドラインに従って教育活動を実施いたします。保護者の皆様におかれましても、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

一日の流れ	ガイドライン
一日中	・咳エチケットに留意する。 ・座席は、テスト座席（座席間が触れ合わない程度の距離を確保）にする。 ・他のクラス、職員室の制限ラインを越えて立ち入らない。（委員会など教師がつける場合は可） ・手洗い、手指消毒は必要に応じて行う。
登校	【出席停止の基準】 ○本人に感染が確認された場合 ○本人が、濃厚接触者となった場合 ○本人が、PCR検査又は抗原検査を受けることになった場合 ○本人に、発熱等の風邪の症状がみられる場合 ○本人が海外から帰国した場合 ・公共交通機関の利用を基本とし、その際にはマスクの着用を推奨する。 ・毎朝、健康観察記録を学級で入力する。検温していない場合は玄関で検温する。（発熱が認められた場合は早退となる。）
授業	・3つの条件（換気の悪い密閉空間、多くの人が密集、近距離での会話や発声）が同時に重なる場を避けることはもちろんのこと、一つ一つの条件が発生しないように注意する。 ・特別教室を使用する場合、授業の前後に手洗いをする。その際、特別教室にある水道も利用する。
給食	・座席は前を向いたまま食べる。 ・後片付けは、まとめず各自が行い、多くの人が並ばないようにする。
昼休み	・休み時間は教室、廊下の窓を開け換気を行う。
清掃 (消毒)	・互いに距離を保ち行う。 ・拭き掃除も行う。 ・清掃時に、界面活性剤を含む洗剤（マイペット）を使用し、清掃当番生徒が、机や椅子の背などよく触るところを消毒する。
放課後	・速やかに下校する。交通機関の利用については登校時と同じ扱いとする。 ・委員会等で必要があれば16:50までの活動を認める。
部活動	・可能な限り感染症対策を行った上で通常の活動を行う。

《引用・参考文献》

・札幌市教育委員会「新型コロナウイルス感染症に対応した『札幌市における教育活動のガイドライン』令和5年3月改訂